R7 全校で取り組む環境活動

高崎市立入野小学校

１　取組の概要

入野小学校では、「エネルギー環境教育実践校」となったのをきっかけに、緑化活動、省エネルギー活動、リサイクル運動を環境教育に位置付けてきた。今年度は、今までの成果や課題を生かしながら、環境委員会が中心となって、児童が自ら無理なく取り組める活動を展開してきた。

２　令和７年度の活動内容

（１）省エネ・エコ活動

○使ってない教室やトイレの電気はこまめに消す。
○暖房や扇風機・エアコンは、熱中症や感染症対策に気を付けながら、効果的に使用する。
○清掃時、雑巾はバケツの水で洗う。
○習字の筆はペットボトルやバケツの水で洗う。
○余ったプリントは裏まで利用する。
○古紙や段ボールをまとめてリサイクル回収する。
○保護者からサイズアウトした体育着や上履きを寄付していただき、校内の貸出用として再利用する。

（２）緑化活動

○学級の花壇に、マリーゴールドやパンジーの苗、チューリップの球根を植え、水やりや草むしりをしながら世話をしている。
○環境委員を中心に種から育てた色鮮やかな花をプランターに植えかえて、学校内に飾り、全校児童や来校者に見てもらっている。
○６年生が「カタクリの里」の環境保全を啓発する看板の製作した。地域と協働しながら取り組んでいる。

３　取組の見直しと今後の活動

○節電･節水、紙のリサイクルを継続し、子どもたちの環境への意識を高めたい。
○花壇の整備を進め、学校内の花や緑を増やし、花いっぱいの学校を目指して、緑化活動を進めていきたい。その際、児童数減少にともない、より活動の効率化を目指し、校内の緑化活動に努めたい。
○環境委員を中心に活動が広く児童に伝わるよう働きかける。
○入野地域の大切な宝「カタクリの里」の環境保全活動として、啓発看板の制作・設置を継続していくと共に、感染症対応時から活動を縮小している除草や清掃活動に取り組んでいきたい。